

段ボール箱自動開梱機「アボット」

ROBOTICA INC

ABOT M1

Automated Box Opening Technology for Random Size Boxes

・ ABOT M1とは

信頼性の高いFANUC社製6軸ロボットアームと、高精度の画像解析システムを中心に構築された、次世代型の段ボール箱自動開梱機です。

・ ランダム投入可能

ワークサイズを自動判定するので、ランダム投入が可能。事前のサイズ登録や投入時の仕分けは不要です。

・ 内容物を傷つけない

切断位置や切断深度を調整可能で天面下を正確にカットするため、内容物を傷つけることなく開梱します。

・ 拡張可能な2タイプ

処理量により、シングルラインのM1-SとデュアルラインのM1-Dのいずれかを選択可能。導入後の拡張も可能です。



※写真はシングル、デュアルの組み合わせ

特設ページ
↓公開中↓



<https://www.nantsune.co.jp/ABOT/>



選べるカットパターン

標準仕様は3面、4面のトップカットが選択可能。

オプションによりウィンドウカット、テープカットにも対応可能です。



前後工程を効率化出来る豊富なオプションも提供可能

- ・ デパレタイザー
- ・ 空箱処理（搬出ライン、プレス機）
- ・ 取り出し装置
- ・ 反転機（原料コンテナへの入れ替え）



高速処理

M1-S（シングル） 最大450箱/時

M1-D（デュアル） 最大900箱/時

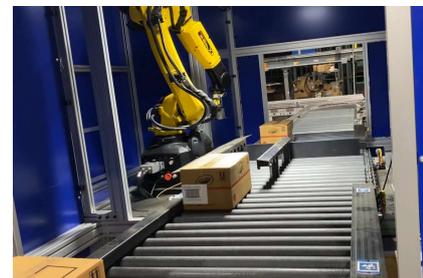
安全性向上

米国産業用ロボット安全規格に準拠した対人安全対策と、ブレードの自動交換機能により高い安全性を実現。

変形した箱にも対応

高精度の画像解析システムと3D測定により、凸凹のある変形した箱（※）でも、開梱を実現します。

（※）許容範囲あり。



※写真はシングルライン

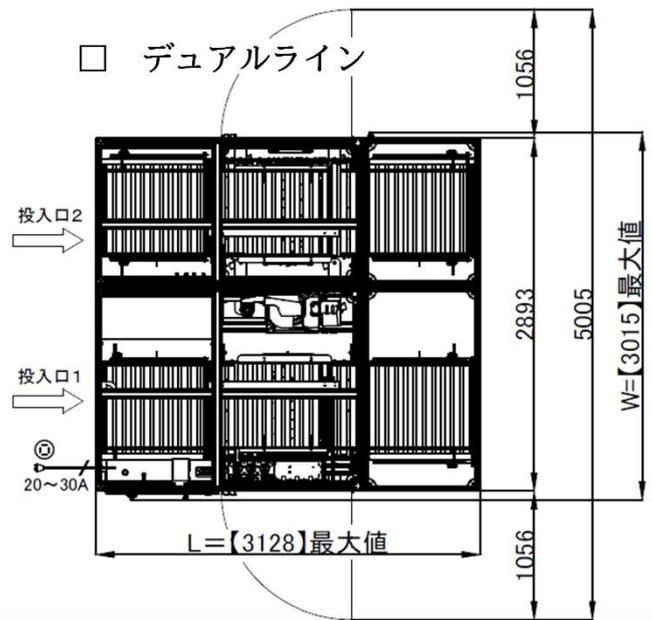
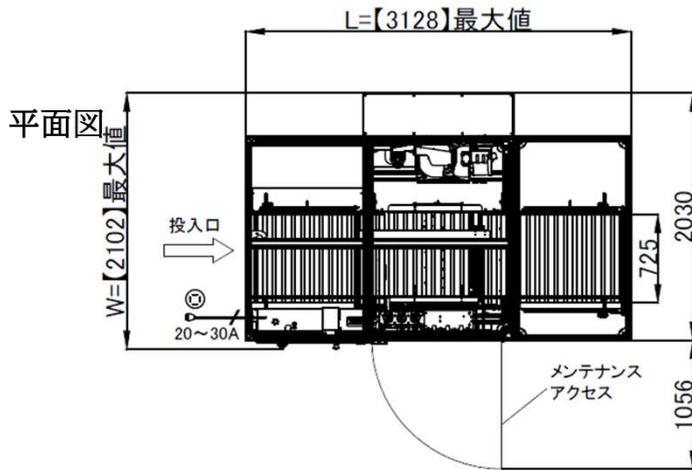


※写真はデュアルライン

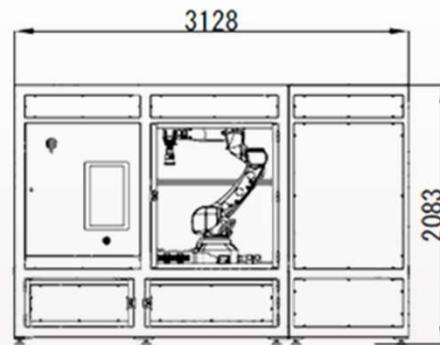
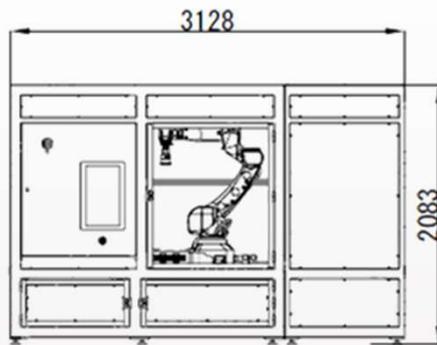
外形寸法図

■ シングルライン

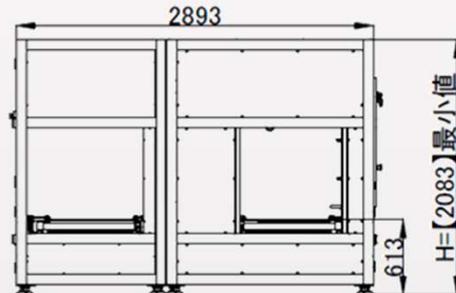
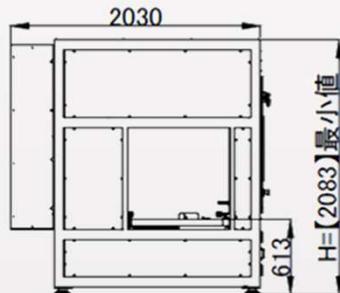
□ デュアルライン



正面図



側面図



仕様

-処理可能寸法 (単位: mm)

L 230~750 [1000]

W 100~600 [660]

H 100~600 [660] ※カッコ内は拡張オプション必要

-動力: 3相 AC200V 50/60Hz ■シングル 5.0kWh □デュアル 6.0kWh

-重量: ■シングル 約1650kg □デュアル 約2450kg

-2012年米国産業用ロボット安全規格に準拠した対人安全対策

-炭化タングステンコーティング金属ブレードで切れ味長持ち

-米国特許、国際特許取得

特許No: 7,720,567; 8,463,428; 9,475,653; 9,981,810; 9,988,218; 10,232,409

-インターネット環境要 (通信速度: 50mbps以上)



日本総代理店



株式会社なんつね

〒583-0008

大阪府藤井寺市大井4-17-41

担当: エンジニアリンググループ

TEL: 072-931-9039

国内代理店



日本製紙ユニテック株式会社

〒417-0846

静岡県富士市今井4-1-1

担当: メカトロ推進室

TEL: 0545-31-0600

販売窓口



株式会社トーモク

〒100-0005

東京都千代田区丸の内3-4-2

担当: 開発営業部

TEL: 03-3215-0335